

**製品名: ビメンチン (4F8) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM03862**

研究使用のみ

**概要**

|        |   |
|--------|---|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体  |
| 宿主     | ねずみ   |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,IP  |
| 反応性    | 人間  |
| 標識     | 非共役   |
| 修飾     | 未修正   |
| アイソタイプ | IgG2a   |
| クローン性  | モノクローナル   |
| 形態     | 液体  |
| 濃度     | 1mg/ml  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。          |
| 輸送     | 氷袋  |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製     | アフィニティー精製   |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50 |
| 分子量  | Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 57 kDa                    |

**抗原情報**

|              |                    |
|--------------|--------------------|
| 遺伝子名         | VIM                |
| 別名           | VIM; Vimentin      |
| 遺伝子 ID       | 7431               |
| SwissProt ID | P08670             |
| 免疫原          | 標的タンパク質に対応する合成ペプチド |

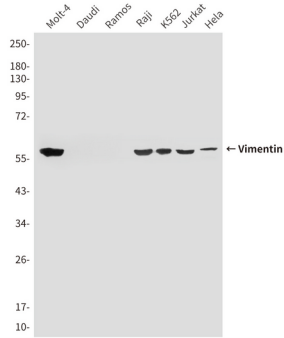
**背景**

ビメンチンは中間径フィラメントタンパク質です。中間径フィラメントタンパク質は組織特異的に発現します。デスミンは筋肉に特異的なサブユニットであり、ビメンチンは間葉系組織に特異的なサブユニットです。

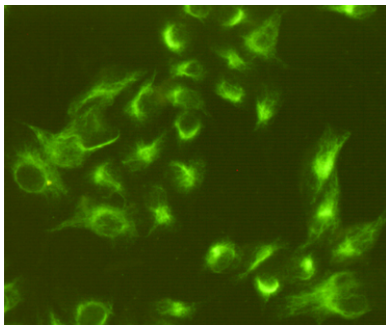
## 研究分野

神経科学

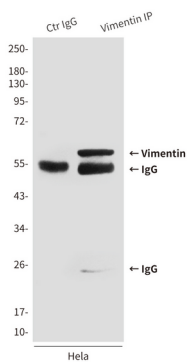
## 画像データ



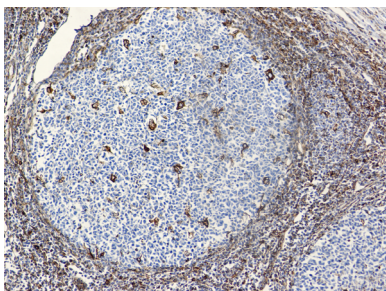
ビメンチン抗体を使用した、Molt4、K562、COS7、Jurkat、Hela、ビメンチン陰性 (Daudi、Ramos、Raji) 溶解物中のビメンチンのウエスタンブロット分析。



Vimentin 抗体を用いた HeLa 中の Vimentin (4F8) の免疫細胞化学分析。



ビメンチン抗体を用いた HeLa 溶解物中のビメンチン (4F8) の免疫沈降分析。



ビメンチン (4F8) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。